

大地の動きを体感☺

5月21、22日、箱根G Pへ視察に行きました。初日に箱根町、二日目に南足柄市ジオサイトの見学や現地ガイドによる案内など、箱根GPの取



箱根町役場にて説明を聴く



大涌谷の噴気



南足柄ジオガイドの会の説明を聴く

5月20日、日本のジオパーク活動の10年を振り返る会議が、幕張メッセで行われました。会議では、日本のジオパーク活動の総括や審査基準の変化、民間業者等が、ジオパーク活動をどう捉え、実践してきたのかが紹介されました。また、ジオと絡めた商品が地域活性化に繋がる事例を紹介する場面では、参加者同士で有意義な議論がなされました。

日本ジオの10年間を議論



熱心に発表を聴く参加者。 幕張メッセ 千葉県

ジオガイド、好感触!

噴火による雲仙普賢岳の変化を伝えるジオガイド松尾さん。 土石流被災家屋保存公園前



GW期間中(休祝日)、認定ジオガイドが有料化を見据え、試験的にみずなし本陣ふかえにて無料ガイドを行いました。訪れた約六百名の個人旅行者に、土石流災害や災害を乗り越えてこの地に住み続ける人の暮らしをお伝えしました。8割が県外からの参加者で「地元の方の話を直接聞ける機会があり、非常に良かった。このガイドは必要」等の声があり、有料化に向けて大きな一歩を踏み出しました。

ジオ



だより



発行所
島原半島ジオパーク
協議会事務局
E-mail
info@unzen-geopark.jp
TEL
0957-65-5540
創刊 2017年12月1日

温泉が、育てる花

文・写真 小浜ジオーズ



6月に紫色の可愛らしい花を咲かせ、訪れる人を温かく迎え入れるジャカランダ(世界三大花木の一つ)。五十数年前にエチオピアの街路樹として咲くジャカランダの種を、温泉地熱で暖かい小浜温泉にまいたのが始まりです。

小浜町に植えられている約四百本のジャカランダは、ボランティアにより植樹され、手入れされています。

【10日 ジャカランダフェスタ】
お問合せ 実行委員会
電話 0957-74-4207

ジオ島原市役所

下田宗慶さん

6月3日、あれから27年が経とうとしています。私たちは「火の玉地球」に暮らしていることを改めて考えます。今は、こんなにも穏やかで優しい雲仙岳が私たちを見守るように有明海に浮かんでいます。先日は、愛知県幸田町(島原市の姉妹都市)の方に島原半島をご案内する機会がありました。地元の人にとっては、当たり前のこと、非常に興味をもたれることはたくさんあります。これからも「おもてなしの心」で島原半島とジオパークを楽しんでいきたいですね。

新たな見方で島原を学ぶ

5月7日、島原市役所に着任した新任職員を対象とした研修が行われました。座学で、ジオパークプログラムと行政が目指すものはよく似ている、という点を見学しました。島原市内を見学しました。霊丘公園や中堀町アーケード、島原文化会館とポットではない場所を訪れ、専門員がそこにどのような秘密が潜んでいるのかを紹介しました。



アーケードの一角に潜む過去の歴史や災害、地球活動の関わりを学ぶ 島原市内



2017年7月実施、一押し活動風景。アーチ径間日本一の轟橋と、切り立った阿蘇溶結凝灰岩の柱状節理が美しい◎ (おおいた豊後大野ジオパーク推進協議会事務局 毛利篤史さん)

ジオ友★ おおいた豊後大野GP

長崎と島原半島をつなぐジオ季刊誌「楽」とコラボし、ホンモノの長崎を伝えるホテル「セトレグラバーズハウス長崎」が、島原半島を巡る日帰りバスツアーを企画中! 「クラシックリゾートに行こう」をコンセプトに、「楽」で掲載された場所と、体験や食を通じて島原半島の大地の恵みを愉しむ内容になりそうです。胸が躍りますね♡



下見のため島原半島を訪れ、湧水を愉しむ♪マネージャー 井倉さんとシェフ中村さん =清流亭、島原市

「ジオパークのよさは?」
人々の暮らしや歴史が、地球の活動や地質といかに密接に関わっているかを知ることができ、それがジオパークに取り組み地域の魅力だとわかること。

●日ごとの取り組み
小・中学校でジオパーク学習の講師をしたり、ガイド会とともにジオサイト清掃や学習会を実施している。

●一押し活動
大分県内の姫島GPと豊後大野GPの小学校同士の交流事業!

それぞれの担当部署で、ジオパークプログラムを活用した事業の推進が期待されます。

ぞら
今年度初♪5月ジオ空教室

5月26日(土)、がまだすドーム2階ワンダーラボにて「第20回ジオ空教室」を開催しました。以前の「島場半島ユネスコ世界ジオパークセミナー」から名称を変更して最初の開催でした。

当日は、子どもから大人まで様々な方々が参加され、身近なものを使った実験を通して火山の仕組みを楽しく学んでいました。

マグマの様子を説明する 長井博士。 島がまだすドーム

ぞら
6月ジオ空教室 「さるく」はじめます

日常の風景の中に隠れた面白さをもっと皆さんに「知ってほしい」、さらに島原半島を訪れる多くの方に「お伝え頂きたい」との願いから、このさるくを始めました! Dr.オーノとさるく記念すべき第1回、皆さん、奮ってご参加ください。

「さるく」イメージ

第21回 ジオ空教室
会場 島原市井天町二丁目
時間 10:00~12:00 (9:45受付開始)
内容 噴火公衆-アーケード-噴火公衆-噴火公衆-噴火公衆
講師 大野 希一 氏 (島原半島ジオパーク推進協議会事務局)
参加費 500円 (お茶代別)
申込み 電話またはメール
申込締切 6月20日(金) 18時(募集定員:20名)
内容 噴火公衆で遊んでみよう! マチのナカに潜るジオの謎を、火山博士とめぐります。さらに、山口県美術館にて地元に暮らす人々ならではの顔を見ます。

【申込み・お問合せ】
島原半島ジオパーク協議会
電話:0957-65-5540
メール: info@unzen-geopark.jp

島原半島の大地の恵み満載!

5月4日~5日、島原半島ジオ・マルシェが、がまだすドーム前広場で開催されました。会場では、火山の恵みである湧水や肥沃な大地に育まれた農産品や加工品が販売され、来場者は島原半島の大地の恵みを堪能しました。

次回は、日本ジオパーク認定10周年シンポジウムに併せて、11月10日~11日に開催します! 皆様のご来場をお待ちしています!

第12回いのりの灯

6/3(日) 19:10~
キャンドル点灯式
(がまだすドーム)